

2006年第2回 IEEE 広島支部理事会議事録

日時：2006年4月23日(日) 13:30-16:30

会場：松江テルサ4階研修室2(松江市)

出席者：土屋，小西，寺内，榊原，角南，石田，大野，甲本，中西，六井

委任状提出者：平林

議事内容

1. HISS 関連

- ・2005年第7回 HISS 決算が甲本理事・小西 Vice Chair から報告され承認された。
- ・実行委員候補者として合計31名が推薦され承認された。また、広島市大の鈴木圭介君が実行委員長候補として推薦され承認された。なお、広島市大から委員数名の追加の可能性がある。
- ・実行委員は IEEE 学生会員に入会することを前提とすることが決定された。
- ・実行委員への各賞(功労賞，貢献賞)の副賞として図書カード(3,000円分)を贈呈することが決定された。
- ・石田理事から前準備状況が報告された。第1回実行委員会は5月20日(土)に広島市大で実施する。HISS 当日を除いて、実行委員全員が集合するのはこの会のみであるので懇親会を実施する。なお、学生への旅費実費，宿泊費(5,000円/人)，および、懇親会費補助(1,000円/人)を支部から支給する。
- ・協賛依頼・助成金申請については各大学および関連学会支部に対して行う。なお、大学については助成金額やその有無にはこだわらない。
- ・HISS 研究賞審査委員会関連
査読依頼の際に、受持ち論文の上位20%を HISS 研究賞候補論文として推薦頂くことを依頼する。推薦書の提出は、初回の査読結果提出時とする。審査対象論文はこれらの推薦論文とする。審査項目・方法は前回同様とし、各論文に複数の審査委員を配置する。
- ・論文査読委員会関連
査読の主目的はこれまで同様に、論文の質向上のためとする。査読委員長を支部長とし、判断困難な問題点などが発生した際に対応することとする。
- ・実行委員への各賞は、実行委員長や専門委員長等の責任者には「功労賞」、その他の委員には「貢献賞」を授与することを原則とし、各委員間の電子メール交信や、委員長からの各委員の活動状況に対するコメントなどを参考に決定する。

2. 次期役員選挙関連

支部 Bylaws に従って選挙(推薦)委員会委員を選出した。

委員長：中西理事 委員：角南理事，大野理事，甲本理事，平林理事

3. 由井園理事の異動に伴う変更について

メール審議により六井 淳氏(島根大学)を交替理事とすることを決定した。支部ホームページの管理は六井理事に、Student Committee Chair は大野理事にそれぞれ交替することが承認された。

4. Japan Council History Committee 設立に伴う支部からの委員選出について

審議の結果、各理事は委員候補者を4月26日までに支部長に推薦すること、最終決定は支部長に一任することが了承された。

5. その他

- ・SMC Chapter の役員リストが報告された。
- ・第1回 JC 理事会の概要が報告された(Chapter Operations Committee 活動，IEEE Japan 設立関連など)。なお、広島支部のみ会員数が減少したが、原因が学生会員の減少にあるため、今年度内に問題解消される予定である。
- ・Award Committee Chair の石田理事から支部表彰規程立案に向けて、他支部の表彰制度を調査した結果などの経過が報告された。
- ・支部設立にご尽力された方々に対する謝辞を支部ホームページに追加したことが報告された。
- ・次回理事会は7月中旬に山口にて開催の予定。

以上